



Q. タバコの煙より、車の排気ガスを吸う方が有害では？

**A. 喫煙・受動喫煙の害は、排気ガスの害を大きく上回る
ことが示されています。**

排気ガスも、口にくわえて直接吸えば確かに有害でしょう。また、狭い部屋の中に車を入れて、エンジンをかけたまま同じ室内で食事をするなら有害です。しかし、実際には排気ガスをこのような状況で吸うことなく、屋外で大量の空気によって薄められてから吸い込んでいます。さらに、排気ガスには厳しい規制があり、排気管の触媒（吸着剤）に多くの有害成分を吸着させてから排出されているのです。

一方、口にくわえたタバコの煙を直接吸い込む喫煙や、狭い室内に停滞した煙を長時間にわたって何回も吸い込む受動喫煙は大変危険なのです。実際、受動喫煙はディーゼル粒子の10倍もの余命を奪っていると試算されています。

環境汚染問題の専門家の試算によれば、日本人の命を奪っている汚染因子の第1位は能動喫煙、第2位は受動喫煙でした¹⁾。第3位のディーゼル粒子（排気ガス）より一桁ないし二桁も大きい余命損失リスクをもたらしていると指摘されているのです。

〈損失余命日数で計測した日本での危険度ランキング〉

(産業技術総合研究所 蒲生昌志)

喫煙	1000 日以上
受動喫煙	132 日
ディーゼル粒子	14 日
ラドン (発ガン)	9.9 日
ホルムアルデヒド (発ガン)	4.1 日
ダイオキシン (発ガン)	1.2 日
カドミウム	0.8 日
ヒ素 (発ガン)	0.3 日
トルエン	0.3 日
クロルピリフォス	0.3 日
ベンゼン (発ガン)	0.2 日
メチル水銀	0.1 日
キシレン	0.08 日
DDT (発ガン)	0.02 日

【出典・参考文献】

1) 蒲生正志: RiskCaT-LLE (損失余命の尺度に基づくリスク計算機) による計算

<https://www.aist-riss.jp/software/40836/>

Gamo L, et al. Chemosphere. 2003 Oct;53 (4) :277-84. 改